

## 令和5年度都立大島高校定時制課程における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
<b>国語</b>	言語による見方・考え方を通して、国語での確に理解し表現できるようにする。	「学び直し」教材を用いて基礎学力の向上の強化、学習の姿勢作りを行う。	応用的な教材を用いて、学ぶ意義、思考力・判断力・表現力を育成する。
<b>社会</b>	基礎基本的な知識の習得につとめるとともに、多面的・多角的なものを見方を養う。	授業を通じて、基礎基本的な事項の学習・拡充を図る。	生徒が自分の意見を表明する機会を設定し、学んだ事項に対する意見を論理的に説明しようとする姿勢を作りを行う。
<b>数学</b>	基礎基本を徹底し、数学的な見方を高める指導	教材を用いてつまづきを発見し、基礎的な計算能力の向上させ、学習への姿勢作りを行う。	問題解決の過程において、論理的に考察する力を育成する。
<b>理科</b>	科学的に探究する力を高める指導	観察・実験の結果をもとに考察・推論するパフォーマンステストを実施	学期単位で課題研究を行い、成果をまとめる授業を実施
<b>保健体育</b>	健康に関する基礎基本的な知識理解を深める指導	健康に関する知識理解を深め、日常生活で活用できるよう姿勢作りを行う。	生徒が考え、思考・判断・表現できる機会を多く設定し、自身の健康に目を向け実践する力を育成する。
<b>芸術 (美術)</b>	自己表現の探究	生徒主体の作品制作を実施	作品制作の過程を振り返って考察を深めたり、主体的に学習に向かう態度の評価を取り入れた授業の実施
<b>外国語 (英語)</b>	基礎・基本的な表現の理解と定着	教材を用いて学び直しや基礎的な語彙の強化、学習への姿勢作り、ペアワークなど言語活動を行う。	日常的な話題や文化背景などの知識を深め、自らの気持ちや考えを伝える力を育成する。対話練習や発表を取り入れた授業を多く設定する。
<b>家庭</b>	生活に必要な知識の探究	体験を重視した授業の実施	実習の過程を振り返って考察を深めたり、主体的に学習に向かう態度の評価を取り入れた授業の実施